

キャラクター名
ジョー・ガサラム

プレイヤー名

ベースシークエンス	グラディウス	レベル	10
アザースークエンス	プロミネンス	性別	男
出生タイプ		年齢	250 (推定)
出自	エルトリア半島	運命	かつての英雄
		瑕疵	

	初期	成長	他修正	能力値	一般判定成功率
体	7	6	0	13	43 %
知	8	0	0	8	38 %
敏	6	5	0	11	41 %
運	12	7	0	19	49 %

HP	794
MP	90
移動時 ウィル	15
戦闘時 ウィル	40

装備品		命中	威力	回避	命中	威力	回避	行動	防護
武器1	古いカトラス	1	8						
武器2									
防具	生体装甲(鱗)								5
インナー	着慣れた海パン								
アクセサリ	海賊のペンダント		2						
アクセサリ									
	能力値+ボーナス	33	9	13	26	0	6	11	0
アーツ		10							
その他									
	総計(1)	44 %	19	13 %	26 %	0	6 %	11	5
	総計(2)	43 %	11	13 %	26 %	0	6 %	11	5
	総計(両)	44 %	19	13 %	26 %	0	6 %	11	5

所持品	
活動基本装備	
釣り竿と魚籠	
棒に巻いた海賊旗	
古いマスケット銃	
方位磁石	
宝箱の鍵	
所持金：	1850
預金・借金：	

アーツ名	AL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	メモ
超再生能力	5/10	2	パーマナント	自身	自身	0	
効果：αブレイカー/クリティカル/弱点属性以外のダメージを受けた時、ダメージを15(3*アーツLv)減少。強制発動し、強制MP消費。MPが足りない場合、発動できない。							
強靱な精神	1/1		パーマナント	自身	自身	0	
効果：ジョーの脳ははその強い自己回復能力と精神力によって、狂暴化を抑え込んでいる。ジョーのHPが300以上の時、ジョーはPCや一般人を攻撃しない。							
ダガー・エンハンス	5/5	0	パーマナント	自身	自身	1	
効果：ダガーによる武器攻撃の命中に+[2xAL]%							
カバーリング	2/5	2	インスタント	同列	味方単体	0	
効果：1ラウンド[AL]回、対象が受けるはずのダメージを肩代わりする							
ハイ・アベレージ	5/5	3	アクション	近距離	敵単体	1	
効果：装備している近接武器で攻撃を行う。その際、命中率が+15[3xAL]%							
バンドマスター	1/3	2	インスタント	遠距離	味方単体	0	
効果：あなたのターン中にもみ使用可能。あなた以外のキャラクターは隊列移動を行う。1ターンに[AL]回使用可能							
タレント	2/5	0	パーマナント	自身	自身	0	
効果：(エルトリア/イルマリア)の童話に登場する英雄その人である。ただし、信じてもらえないかもしれない。							
アシュアランス	4/5	0	パーマナント	自身	味方全体	3	
効果：各ラウンド終了時、味方全員のMPを[2xAL]回復する。ただし、現代には『仲間』はもういない。							
インカリジメント	1/1	0	パーマナント	自身	味方全体	0	
効果：前衛にいるとき、自分以外の味方全員の攻撃のダメージに+[2xPCレベル](重複可)。ただし、現代には『仲間』はもういない。							
アドヴァンスド・ボディ	3/3	0	パーマナント	自身	自身	0	
効果：防御力+15(AL*5)							
リノベーション	1/1	0	インスタント	自身	自身	1	
効果：HPを20点支払い、デバフを一つ無効化。							
クラッシュ・バリア	2/5	0	インスタント	同列	味方単体	0	
効果：1シナリオに2(AL)回、被ダメージを-30(モルフLv*3)D6軽減							
ヴァイタルインクリース	7/	0	パーマナント	自身	自身	0	
効果：HP+700(AL*100)。モルフレベル/2(四捨五入)のALになる							
スワップ	1/	0	パーマナント	自身	自身	0	
効果：1D100のダイスロール時、1の位と10の位を入れ替えても良い。							
ネファリウス	1/	0	パーマナント	自身	自身	0	
効果：4ラウンド目以降、2回行動とターン開始時のMP全回復を得る。							

*コンヴァージョン、は取得していません。(後述の理由)

・ジョー・ガサラム
漁師の老人。250歳。その正体は伝説の大海賊であり、同時にモルフである。あるジェネシスの実験によって生み出された『再生特化型』のモルフであり、不死性だけなら中級ジェネシスに匹敵する。またその結果、『モルフ化による攻撃性・狂暴化』が『脳への害』と見做され無効化された。同じ理由で、『意識しないと物事を記憶できない』という中度の記憶障害も患っている。なお、思考能力・判断力はハッキリしているため周囲には『年相応にボケた老人』に見えている。
なお、全く同じ理屈でモルフ化以降に一切の身体的成長がおこっていないため、戦闘能力は『ちょっと訓練された一般人』の域を出ない。生体装備は肝臓と血液。手持ちの剣は市販品である。
外見が老人なのは、『低確率の遺伝子劣化*何度も再生したため』である。

・英雄『ジョー・ガサラム』
イルマリア・エルトリア地域のお伽噺や英雄譚にたびたび登場する大海賊。1次戦争末期から2次戦争にかけて活躍したとされる英雄で、海賊でありながらも度々国軍に力を貸し、モルフやクリーチャーの討伐、最期には下級ジェネシスを命と引き換えに倒したとされる。
また、『必要以上の物は奪わない』というある種の清貧を貫いた海賊であり、どこの国の派閥にも肩入れしない事から、ある種『民衆の味方』のような扱いを受けて居る。
実の所、清貧はほぼ嘘。伝承上はハイランダーだが実際はモルフであり、モルフ・クリーチャー討伐も大半は『成り行き』。ただし、ジェネシス討伐に関しては『自分をモルフにした相手への復讐』であり、それを機に海賊をやめたのは事実。今は6代目が後を継いでおり、海賊たちと一部の貴族だけがその正体を知っている。
貴族達からは、『なまじ勲功があるが、海賊なので褒賞を与えるのも難しい』と腫物扱いをされていたが、貴重な対モルフ勢力であったため、傭兵団のように扱われていた。その後、ジョーが死んだ(事になっている)のを良い事に、貴族たちは『都合のいい英雄』として祀り上げ、今に至る。